

芦屋市 【包括管理導入前の課題と導入効果】

包括導入前の課題

従来の委託方法

(市)

巡回警備
業務会社

業務1

業務2

清掃業務
会社

業務3

業務4

保守点検
会社

業務5

業務6

補修修繕
業務会社

業務7

業務8

作業内容ごとに委託

現状の課題

- 維持管理の業務ごとに数多くの契約及び支払い手続き等が必要
- 維持管理の現場担当者は、苦情要望に係る現場確認及び発注・清算等の作業に多くの時間を割いており、近年の業務が多様化する中において、これら作業を継続し、施設の維持管理に当該職員数の配置を維持し続けることは困難。

包括導入の効果

包括管理委託方法

(市)

業務をまとめて委託

業務1

業務2

業務3

業務4

業務5

業務6

業務7

業務8

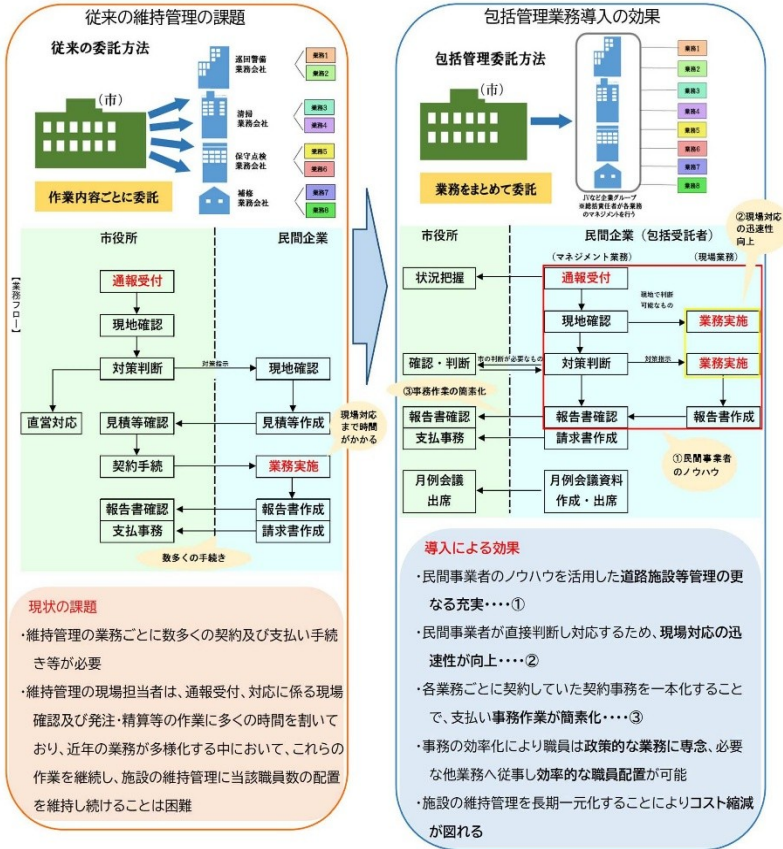
JVなど企業グループ
※総括責任者が各業務
のマネジメントを行う

導入による効果

- 民間事業者のノウハウを活用した道路施設等管理の更なる充実
- 民間事業者が直接判断し対応するため、現場対応の迅速性が向上
- 各業務ごとに契約していた契約事務を一本化することで、支払い事務作業が簡素化
- 事務の効率化により職員は政策的な業務に専念、必要な他業務へ従事し効率的な職員配置が可能
- 施設の維持管理を長期一元化することによりコスト縮減が図れる

1 芦屋市道路公園施設包括管理業務委託について

市役所が行っていた道路や公園施設の維持管理業務について、異なる業務を一括して複数年度契約で事業者に委託し、民間事業者のノウハウを活用しながら維持管理業務の質を確保した上で、業務効率を向上させる取組である「包括的民間委託」の導入に向け、市場調査を実施し、民間事業者と対話による意見や提案等を募った上で、公募条件を整え、導入の課題や効果について検討した結果、包括管理業務委託の導入を決定しました。



名称	芦屋市道路公園施設包括管理業務委託
契約期間	令和7年4月1日から令和10年3月31日まで
受託者	株式会社荻谷工務店・池本建設株式会社・株式会社協立道路サービス共同企業体
契約金額	¥1,884,740,000—(R7 ¥599,320,000—、R8 ¥626,820,000—、R9 ¥658,600,000)
対象区域	芦屋市全域
対象施設	芦屋市道 881 路線(212,814m)、法定外道路 165 箇所(5,591m)、公園緑地等 158 箇所(602,523 m) 等
業務種類	7 業務(90 項目) 巡回業務、清掃業務、除草業務、植栽等維持管理業務、保守点検業務、補修業務、照明施設維持管理業務

2 令和7年度の主な取組

○全体マネジメント業務

- ・定例会議 12 回
- ・実務者会議8回

道路公園管理センター窓口



○窓口業務

項目	上期	下期	合計
道路に関する要望等	946件	722件	1,668件
(内 植栽に関する要望等)	(248件)	(130件)	(378件)
公園に関する要望等	408件	348件	756件
(内 植栽に関する要望等)	(143件)	(61件)	(204件)
合計	1,354件	1,070件	2,424件

※休日夜間体制:365 日 24 時間体制で対応

※植栽関連要望等:上半期(4月～9月)391件、下半期(10月～3月)191件

※公益灯関連要望等:上半期(4月～9月)185件、下半期(10月～3月)187件

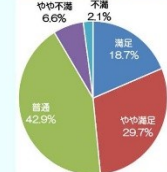
○主な業務

業務項目	主な実績
道路・公園巡回	道路:約 15,000km、公園:約 740箇所
清掃業務	路面清掃:(機械)約280km、(人力)約90km 側溝・樹清掃:約130件、公園緑地清掃:約 100箇所
除草・植栽等維持管理業務	道路除草:約40件 高木剪定:(街路樹・公園樹)約1,110本 低木等剪定、害虫駆除、補植 等
補修業務	約380件(道路構造物・舗装・交通安全施設・公園施設・公益灯)

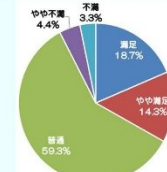


市政モニター調査結果 (R7.11～12)

Q.道路の維持管理の対応の速さについて



Q.公園の維持管理の対応の速さについて



(※市ホームページより抜粋)

○市民サービス向上に向けた取組

【安全性の向上】

(1) 重大事故の未然防止(協力企業の情報連携)

- ・道路陥没の早期発見・対応(宮川線:朝日ケ丘町)
- ・照明柱の倒壊を未然に防止(灯具取替時に柱根元の腐食確認)
- ※他業務を行う再委託業者からの報告により発見



(2) 予防保全の取組

取組内容	成果
不具合発見率の向上	巡回パトロール員による施設不具合箇所の発見 道路:約 25%、公園:約 37%
警察署との連携	防犯・安全面の観点で合同パトロール実施(令和7年10月)
全事業者への周知	施設不具合発見時の速やかな報告体制を構築
試験施工の実施	舗装ひび割れ部への充填剤による補修(SBQ ガード) 歩道における防草対策(パイプサンド) 池の水の浄化のため、バイオ資材の投入(アクアリフト)
樹木実態調査	倒木事故を未然に防ぐため、植栽事業者から、補植や剪定が必要な樹木の提案を受け、作業実施



【現場対応の迅速性の向上】

- ・道路パトロール員による簡易作業の実施及び不具合箇所の発見率向上
- ・要望に速やかに対応するため、車両1台を追加で管理センターに配備
- ・巡回整備事業の開始(令和8年2月から)



⇒軽微な清掃・補修対応を行い、対応の更なる迅速化に向け、専用車両1台、作業員3人体制を構築

【費用の適正化と透明性の確保】

- ・再委託業者の委託金額の適正化、品質向上を図るため、「維持管理補修業務に関する取扱規程」を受託者内で作成(令和7年11月)
- ⇒一定金額以上の場合、再委託業者に対して見積もり合わせを実施し、競争性を確保

【高齢者・障がい者雇用促進への取組】

- ・歩道の落ち葉清掃エリアの追加依頼
- ・作業内容や実施箇所を精査し、未経験業務に対し業務責任者による支援を実施

○市内企業に対する取組

【市内企業活用現状】

項目	令和7年度実績	提案内容
市内企業数	19者(35者中)市内企業率:54% (高齢者・障がい者団体除くと50%)	80%以上
市内企業発注金額	約324,000,000円:54%	90%以上

※令和7年度中に市内企業5者追加

<実施体制の確保に向けたこれまでの経過>

- 令和7年 9月30日 令和8年度の体制確保に向けた協力依頼
- 10月 2日 令和8年度の体制確保に向けた協力依頼
- 10月10日 令和8年度運営方針説明会の案内送付
- 10月29日 令和8年度運営方針説明会
- 令和8年 5月 8日 市内企業に再度の協力依頼
- ※その他複数回にわたり、個別協議を実施

【市内企業育成の取組】

項目	令和7年度実績
安全講習会	近年の異常気象のメカニズムや豪雨への備え等について神戸地方気象台より講師を招いて講習会を実施(24団体、38名参加)
完了検査	補修業務について、市、総括責任者、業務責任者を交え書類及び現地検査を行い、品質向上に向け、指摘事項を補修事業者に共有



3 令和8年度の取組予定

○安全性の向上

【樹木管理の強化と倒木事故の未然防止】

実施内容	目的
樹木診断講習会の実施	樹木医による樹木診断に関する知識を得ることで、倒木の恐れのある樹木を事前に判断する
樹木実態調査の継続	倒木事故を未然に防ぐため、継続して実施する
管理ソフトによる樹木管理	位置情報と個体情報をリンクさせ、樹木を継続的に維持管理しやすくする

【道路不具合の予防保全】

実施内容	目的
舗装ひび割れ補充充填試験(SBQ ガード)の継続	道路陥没防止
試験施工後の経過観察	効果検証

○業務効率化の推進

実施内容	目的
管理ソフトによる受付管理	受付けた情報を一元管理することにより業務を効率的に進める
巡回整備事業の充実	不具合箇所について迅速に対応することで市民サービスの向上を図る
補修業務実施時期の平準化	4月~6月に重点発注

道路公園管理センターホームページ開設



←QRコードで読み取りください

道路公園管理センターTEL:0797-80-8250

【お問い合わせ先】

芦屋市都市政策部都市基盤室道路・公園課

TEL:0797-38-2118 FAX:0797-38-2163

(令和8年6月作成)